

海洋深層水より分離した細菌の緑黄色素 I 色素の生産と抽出

Green-yellow pigment of bacteria isolated from deep seawater I Production and extraction of the pigment

【背景・目的】 新たに室戸海洋深層水から分離した細菌 7 株が産生する緑黄色素の生産方法及び抽出方法を検討した。

【方法と結果】 色素産生細菌の培養を行い、細菌の増殖と色素産生の時間経過を 24 時間ごとに吸光度で計測した。色素の定量は吸収極大である 398nm の吸光度、細菌の増殖は 600nm の菌濁度で測定し、菌の増加と色素の生産の関係性を調べた。菌の増加が 24 時間後にピークを示し、色素の生産は 48 時間後に急激におこることが分かった。色素はエタノール、メタノールには高い溶解性を示し、クロロホルムには少し溶け、アセトンにはほとんど溶解しなかった。